

離任にあたって

猪狩 栄作

好間中学校には2年間の在籍でした。その間、保護者の皆様には大変お世話になりました。

そして、生徒の皆さんにも、感謝の気持ちでいっぱいです。

部活動では、令和4年度は男子ソフトテニス部の副顧問、5年度は特設体操部の顧問でしたが、たくさんの思い出ができました。

また、給食常任委員会の生徒の皆さんにもお世話になりました。皆さんのお陰で、慣れない給食主任を無事務められました。

授業は、国語を担当しました。

きくたけ学級の国語では、皆さんの学習に取り組む姿から、楽しく学ぶことの大切さを再認識させられました。

また、4月からの新3年生の授業では、入試に対応できる実力をつけさせねばと、計画を立てていたところなのですが・・・。

授業以外で2年生の皆さんと一番多くの時間を過ごした場所は、意外にも昇降口でした。

皆さんに出会ったのは、入学式前の昇降口が最初でした。最後は、修了式後の帰りの昇降口でした。考えてみると登校・下校時、あの昇降口で、皆さんと何気なく会話を交わしたり、笑顔などをもらったりしていた時間が、今となってはかけがえのない宝物に思っています。

修了式後の帰り、昇降口で、何人かの皆さんに、「来年もいてください」と言っていたのですが、残念ながら転出することになってしまいました。

新3年生と、「一緒に修学旅行に行きたかった」。「国語で『握手』の授業がしたかった」、「最後の中体連の応援がしたかった」、「菊竹祭での合唱と学年の出し物を見たかった」、「卒業式とその後の進路を見届けたかった」などなど、たくさんの心残りがあるのですが、仕方ありません。

身体は好間中学校を離れますが、心の中では皆さんのことを決して忘れません。いつでも、いつまでも応援しています。そして、成長と活躍を願っています。

2年間、本当にありがとうございました。